

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援事業所 めばえ				公表日	2026年 4月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	✓		基準の広さを満たしており、幼児・年長・低学年・高学年と中学生といったクラス分けをしており、年齢に合わせた環境づくりをしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	✓		職員は基準よりも多く配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	✓		整理整頓や空気の入替え、清潔な空間を心がけ、子どもたちの活動や安全面に配慮した環境づくりを心がけております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	✓		清掃、消毒、換気も定期的に行い、感染症対策も心がけております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	✓		職員が安全面など見守りつつ、心を落ち着ける環境を提供することがあります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	✓			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓		ご意見から個別対応させて頂けること、HPにて改善できることなどケースに応じてご希望に添えるよう改善に繋げております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓		毎月のクラスごとの会議だけでなく、日々支援の中で改善案をその都度提案してもらい、より良い支援に繋げていけるよう改善しております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		✓		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	✓		常勤・非常勤の職員ともに研修に積極的に参加しております。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	✓			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	✓		保護者様との面談や日常的なご連絡等のご相談などからもニーズや課題をお聞かせいただき、作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	✓		日々の様子など職員と話し合いながら、お子さまの成長に合わせて検討、支援を行っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	✓			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	✓			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	✓			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	✓		低学年と高学年・中学生のクラスそれぞれの年齢に合わせて活動内容が異なり、日々プログラムを考えております。また、土曜日の活動に関してもお天気などを考慮しながら、野外活動や室内での活動内容を検討しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	✓			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	✓			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	✓			全体ミーティングだけでなくクラスごとで話し合い、人数など考慮して連携漏れがないよう確認を行っております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	✓			日々の話し合いの中でお子様の様子を確認し合い、より良い支援につなげていけるよう改善しております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	✓			個人記録の記入をしております。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	✓			月1回、各クラスによるモニタリング会議を行っております。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	✓			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	✓			お子さまの年齢や特性に合わせながら、困りごとが少なくなるよう、自分から助けを求められるよう本人の力を伸ばす支援を心掛けております。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	✓			管理者だけでなく、クラスの主任など日々お子さまと接している職員が参画しております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	✓			通所を開始する際、何か環境に変化があった時など状況に応じて連携を取らせていただいております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	✓			SNSの導入することにより、これまでよりも送迎だけでなく学校行事に関するご連絡をいただきやすく、調整させていただいております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	✓			お互いの施設での様子を見学したり、個別支援会議を行っております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	該当なし			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	✓			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		✓		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	✓			東区の子ども部会等に参加させていただいております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	✓			時代に沿ったSNSの活用により保護者様と密にお話しできる機会が増え、より今必要な支援を考えることができっております。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		✓			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	✓			ご契約の際、契約書などをもとにご説明させていただくとともに、各クラスにも掲示しております。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	✓			保護者様のご希望に沿った形での面談を行うだけでなく、日々の様子などこれまでよりも気軽にお話しいただいております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	✓			その中で保護者様のニーズをお確認するだけでなく、日々のお子様との関わりもお聞きしてお子さま、保護者様両方の支援をさせていただいております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	✓			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	✓		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	✓		これまでメール・電話のみだった連絡手段を見直し、皆様によりお気軽にご相談いただけるようSNSでの連絡も可能となりました。保護者様よりご好評いただいております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	✓		個人情報に留意しながら、活動の様子をHPにて更新しております。また、SNSにて一斉にお知らせなど発信させていただいております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	✓		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	✓		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	✓		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	✓		各マニュアルを療育室に掲示してあります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	✓		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	✓		契約の際に保護者様にご記入頂くとともに、ヒヤリングを行っております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	✓		契約の際に保護者様にご記入頂くとともに、ヒヤリングを行っております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	✓		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	✓		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	✓		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	✓		虐待防止委員会を設置しております。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	✓			